



令和3年度 市川中3年グランドデザイン



学年経営目標

最高学年としての自覚と責任を持ち、自己と集団の向上をめざして、主体的に活動し、自らの進路を切り拓くことのできる生徒の育成

今年度の重点

確かな学力の育成

- ・1時間1時間の授業を大切にし、主体的に学びに向かう姿勢や、互いに学び合う学級の雰囲気を作れるよう指導する。
- ・学力の向上に向けて自主学習の充実と、目標を持ち計画的な学習に向かえるよう指導する。
- ・個に応じた進路情報を提供し、高校説明会やオープンスクールへの積極的な参加を勧め、適切な進路選択ができるよう支援する。

豊かな心の育成

- ・下級生に手本を示し、自分たちが学校をリードしていくという意識を持たせ、最上級生としての自覚と責任ある言動がとれるよう指導する。
- ・一人ひとりが自分の力を発揮し活躍できる場の設定と、互いの個性を認め合い、仲間と協力しながらやり遂げる楽しさや充実感、達成感が得られるよう指導する。
- ・学級の活動や部活動、行事等に主体的に取り組み、より高い目標に向かって努力できる学年集団を目指す。

健康・安全の向上

- ・時間を守り、あいさつや言葉遣いなど場に応じた言動や身の回りの整理整頓、提出物など自己管理ができるよう指導する。
- ・係活動や清掃など日常の活動を重視し、自分の役割を責任持って果たせるよう指導する。
- ・学校や生徒会のきまり、コロナ禍の新しい生活様式などルールやマナーに則った行動ができるよう学年教師が同一歩調で指導する。
- ・生活ノートや日常の活動を通して対話を大切にし、一人ひとりに寄り添った支援に心がける。

地域との連携

- ・保護者から信頼され、地域から愛される学年集団を目指す。
- ・保護者はパートナーという意識を持ち、学校と家庭が連携を取りながら支援にあたる。
- ・必要に応じて電話連絡や家庭訪問を行い、通信等で情報提供を積極的に行う。

取組の具体と分掌

- ・教員間の同僚性を高め、OJTの充実と質の高い授業の実施(全)
- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善と評価の研究(全)
- ・自主学習の充実と学力の向上(小林)
- ・計画的な学習の支援(担任)
- ・各種テストの分析と課題改善(岸本・塩島)
- ・高校説明会・オープンスクールの申し込みと進路情報の提供(岸本)
 - ・個に応じた進路選択の支援(担任)
- ・デジタル化への対応とICT機器の活用(塩島)
- ・朝読書や読書活動の推進(小林)
- ・道徳の推進とキャリアパスポートの活用(清水・守屋)

- ・最上級生としての自覚と責任ある言動の育成(全)
- ・学年執行部、生徒会本部役員の育成(清水・守屋)
- ・個が大切にされ、互いの個性を認め合える学級づくり(担任)
- ・居心地のいいクラス・学年づくり(全)
- ・一人ひとりの活躍の場の設定(担任)
- ・学級の活動や部活動、行事への主体的な取り組み(全)
- ・同学年、異学年集団の交流と生徒会活動の推進(守屋)
- ・陵風祭の全校合唱や合唱発表会など合唱活動の推進(岸本)
- ・目標を持ち、計画的な練習と効率的な部活動の推進(全)

- ・あいさつや言葉遣いなど場に応じた言動の指導(全)
- ・時間や提出物の期限、身の回りの整理整頓等、自己管理能力の育成(全)
- ・係活動・給食・清掃等、日常活動の向上(塩澤)
- ・コロナ禍の新しい生活様式の定着(全)
- ・「師弟同行」「率直垂範」(全)
- ・生活ノートや二者懇談等、対話を基本とした生徒指導(全)
- ・QU検査の分析とSCの活用(担任)

- ・家庭訪問や三者懇談、学年PTAで相互理解と連携(全)
- ・学級通信による情報提供(担任)
- ・みさと学・ふるさとキャリア教育の推進(思春期体験学習・平和集会の実践)(岸本)